

令和元年東日本台風、福島県沖地震（令和3年、4年）と災害被害が相次ぎましたが、これまでの知見を活かした対応と導水管を複線化する**先行投資**、老朽化対策（強靱化）工事を**計画的に執行**していくことにより、**断水被害を最小限に止め、早期復旧を果たす**ことができました。

	令和元年度東日本台風による被災状況	改修工事等の概要	改修後	先行投資等による効果
好間工水	<p>河川氾濫による冠水に伴いポンプ3台が稼働停止</p> <p>16日間給水停止</p>  	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 防水扉・止水壁設置 ➤ マンホールの水密化等 ➤ 取水ポンプ搬出用架台設置、電動吐出弁改修等 ➤ 止水壁（逆T型擁壁）、排砂池改修、ポンプ室耐水化 	 	<p>施設の改修工事が、同施設のいわき市への譲渡手続きに影響しないよう、施工方法、工期等を検討しました。</p> <p>譲渡予定前月（R4.8末）までには、工事が完了する見込みです。</p> <p>左写真は、R4.6時のもの</p>
相馬工水	<p>河川増水により道路崩落に伴う導水管の破損</p> <p>13日間給水停止</p>  <p>道路横を流れる河川の水位の上昇に伴う道路の崩落に巻き込まれ、道路下に埋設されていた工業用水道管（導水管）が被災しました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 導水管路布設（R2～R4継続費：R4.6完了） ➤ 初野浄水場予備電源設備設置（R3繰越R4.6完了） ➤ 予備資材の保有（R2） <p>[参考] 相馬地方市町村会等、相馬共同火力発電(株)から導水管の二重化、初野浄水場への非常用電源確保等が要望されています。（R2.1,2）</p>	 <p>不断水分岐完了</p>  <p>完成（仮復旧） 川側が崩落したため山側に布設</p>	<p>【令和3年の地震（震度6強）】 複線管路を活用し、ユーザー10社のうち8社は給水停止を回避、2社は給水停止となりましたが、3日後に復旧しました（操業停止なし）。</p> <p>【令和4年の地震（震度6強）】 全4箇所でも漏水発生、受水企業1社への給水が停止。修繕により3日後には1社への給水を再開しました。約3週間後には修繕完了により漏水は解消しました。</p>